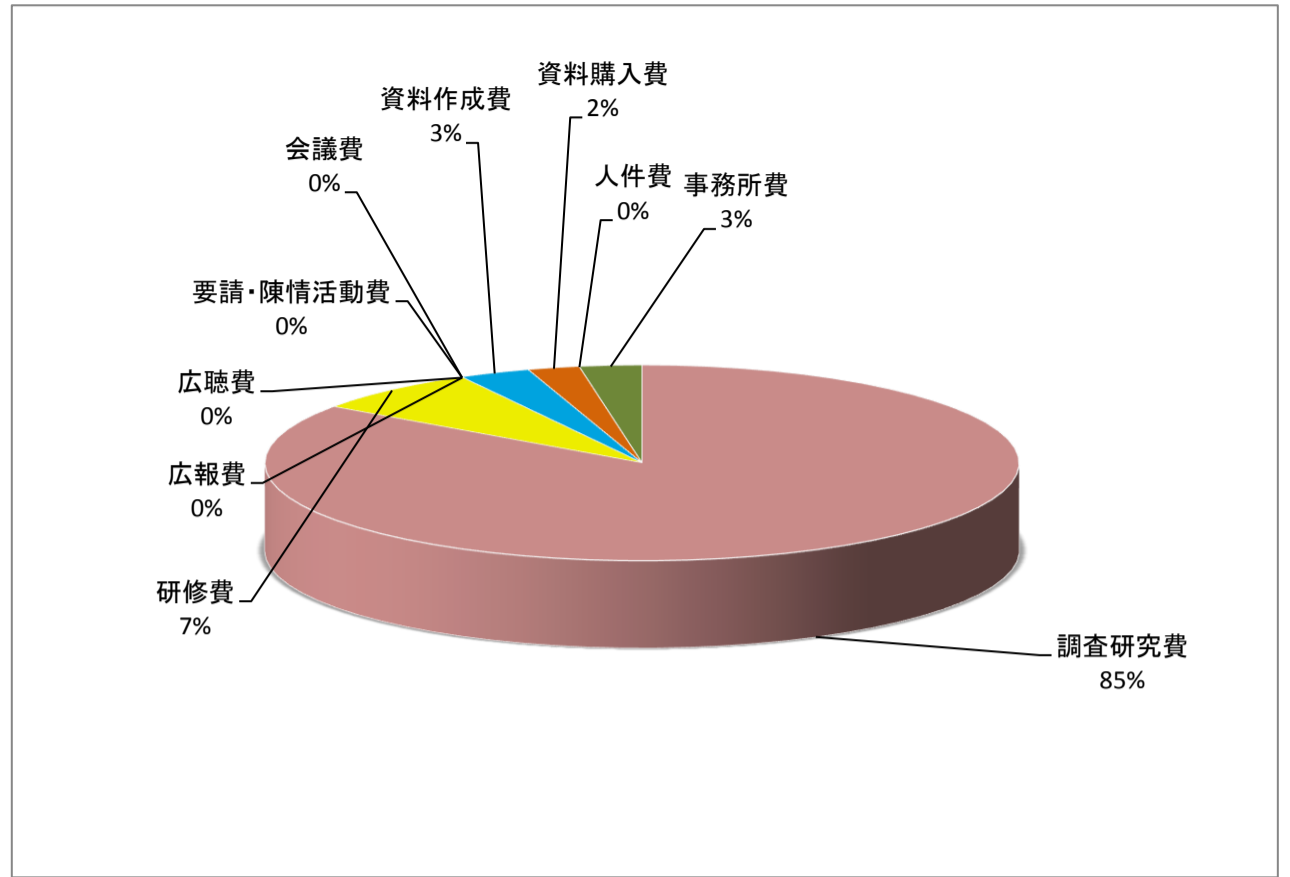


平成26年度政務活動費の使いみち

項目	金額	構成比
調査研究費	5,364,688	84.8%
研修費	462,040	7.3%
広報費	0	0.0%
広聴費	0	0.0%
要請・陳情活動費	0	0.0%
会議費	0	0.0%
資料作成費	193,726	3.1%
資料購入費	140,280	2.2%
人件費	0	0.0%
事務所費	168,893	2.7%
合計	6,329,627	100.0%



主な調査・研修状況(期日順) (平成26年4月1日～10月19日)

会派名(参加人数)	場所	期日	目的
新政クラブ(1人)	東京都千代田区	H26.5/22～23	○日本自治創造学会研究大会
新政クラブ(8人)	北海道帯広市・室蘭市	H26.6/2～5	○中心市街地活性化と市民活動交流センターの設置について ○夜景観光の取り組みについて
いぶきの会(8人)	神奈川県鎌倉市・群馬県渋川市・文部科学省・厚生労働省	H26.4/22～25	○鎌倉ブランド野菜の振興について ○子ども読書活動推進計画について ○教育委員会制度改革について ○国民健康保険制度の特例措置について
かけはし(6人)	静岡県富士市・富士宮市	H26.5/14～5/16	○地域商業パワーアップ事業補助金について ○地域サポート事業・バス停オーナー制度について
かけはし(6人)	沖縄県南大東村	H26.6/5～6/6	○サトウキビ機械化農業について ○サトウキビとの輪作農業について
21世紀の会(4人)	石川県加賀市・福井県福井市	H26.5/14～5/17	○市内交通体系の再構築について ○地域コミュニティバス運行支援事業について
公明・市民会議(3人)	長野県豊岡村・兵庫県赤穂市・広島県呉市	H26.4/27～5/1	○福祉タクシーについて ○製塩の歴史について ○レセプト活用による医療費適正化について
日本共産党(1人)	兵庫県神戸市	H26.5/13～5/15	○市町村議会議員研修会

主な調査・研修状況(期日順) (平成26年10月20日～平成27年3月31日)

会派名(参加人数)	場所	期日	目的
新政クラブ(7人)	内閣府・東京国際ファッションセンター(墨田区)	H27.1/29～2/1	○地方創生・地方分権改革推進の取り組みについて ○自治政策特別講座
いぶきの会(7人)	厚生労働省・東京都町田市・山梨市・農林水産省	H27.1/26～1/29	○子ども・子育て支援制度について ○20年間期間限定認可保育所事業について ○空き家・空き店舗バンクについて ○小水力等再生可能エネルギー導入推進について
かけはし(7人)	防衛省・厚生労働省・内閣府	H27.1/21～1/23	○特定防衛施設周辺整備調整交付金について ○子ども・子育て新制度について ○沖縄振興予算について
かけはし(6人)	久米島町	H27.3/24～3/25	○久米島シーサイドパークゴルフ場について
希望(4人)	長崎県松浦市・福岡県八女市	H27.2/3～2/5	○体験型旅行事業について ○市民との協働によるまちづくり提案事業について ○まちづくり推進協議会事業
公明(1人)	内閣府・東京国際ファッションセンター(墨田区)	H27.1/29～2/1	○地方創生・地方分権改革推進の取り組みについて ○自治政策特別講座
公明(1人)	東京都三鷹市・アットビジネスセンター東京駅(中央区)・東京都府中市	H27.3/26～3/28	○「三鷹市星と森と絵本の家」について ○教育委員会制度の概要 ○府中市市民会館・中央図書館複合施設整備事業について
日本共産党(2人)	日本教育会館(千代田区)	H27.2/9～2/11	○予算のポイントと地方創生・地方財政の課題 ○子ども・子育て支援新制度 ○都道府県単位化とあるべき国民健康保険制度